

未来への協働

2023年2月22日(水)
第360号

発行所 未来への協働
ホームページ
https://kyodomirai.org
〒577-0023
大阪府東大阪市荒本2丁目14-5
電話/FAX
(06) 4306-3512
郵便振替
00940-8-213061
Eメール
mirai_newsroom@yahoo.co.jp
●発行人 山本 康

●第2・4水曜日発行
●200円(本体182円)
●定期購読 購読料(送料別)
1月 400円(送料188円)
半年 2,400円(送料1,128円)
1年 4,800円(送料2,256円)

今号の主な内容

2面	尹美香さん、実質「無罪」
3面	危機に瀕する韓国の民主・平和体制
4面	シユトレーベレ 反戦を貫いた生涯
5面	被爆二世救援に道を拓く
6面	「有事煽る」先にくるもの

紙面へのご意見、ご感想を
上記発行所までお寄せください。FAXでも送れます(電話番号と同じ)。詩、短歌、川柳、写真なども募集しています。

「カジノ」で成長」は幻想

4月統一地方選 「反対」候補の当選を

アメリカでは支払い能力を超えた高金利の貸し出しを、略奪的金融と呼ぶ。2013年、日本でカジノを合法化する法案が提出されたことに対し、

「全国カジノ賭博場設置反対連絡協議会」が発足した(14年)。その活動に当初からかわった鳥畑与一さんが、カジノ設置の問題点について講演した(4日、大阪市内)。

「賭博で儲けようというのは大阪財界の墮落である」と鳥畑さんは批判



カジノ建設が予定されている夢洲の全景(大阪市此花区)

絶対にやってはならない夢洲カジノ 5つの理由

- ① ターゲットは日本人客
- ② 地上型カジノは大幅な収益減
- ③ MICE にカジノは必要ない
- ④ 日本の観光価値を破壊
- ⑤ ギャンブル依存症が収益に

続けるのだ。

大阪市の財政が破綻

問題はまだある。大阪IRの事業者として正式に選定されたMGMは、事業収益が悪化しているため、自社が保有しているカジノを売却してなんとか株価を維持しているありさまだ。当初MGMが負担するはずだった夢洲の土地改良費等を大阪市が負担することになったのは、「同社が実質的に赤字状態に陥っていることが原因ではないか」と鳥畑さんは見る。

である。夢洲の地盤は、地下80メートルの洪積層まで支持杭を打設しても沈下する特異なものだ。技術的に未知の領域になるため、大阪市が負担する対策費の規模も不明のままだ。

鳥畑さんが指摘する通り、夢洲開発とカジノ誘致を進めれば、大阪市の負債は「負の遺産」を抱え込んでしまうことになるだろう。この無謀な計画にストップをかけるためにも、4月の統一地方選では「カジノ反対」の候補に投票しよう。

②地上カジノは収益減 カジノはオンラインに移行している。オンラインでは個々の賭け金が増えて、ばく大な利益を上げている。地上型カジノは世界中で大幅な収益減におちいっており、同じ地上型の夢洲カジノも破綻は目に見えている。③MICEにカジノは必要ない 大阪府市は、MICE(大規模な会議・イベント・展示)施設のために、カジノが必要」というが、カジノに依存しなくても、MICE自体の収益で採算はとれる。逆に、カジノ依存の施設排除した。裁判ではやくらや看板の撤去に正当な理由がないことが明らかになっている。それを無視した裁判所の暴挙は、司法の「死」を意味する。

2月6日、戦争あかしくロックアクション。大阪・市民交流会の石田富美枝さんが、「カジノを止めるには、カジノ反対の議員を増やして市長も知事も反対する人に替えるしかない」と訴え。

「知事が、カジノを招致しませんと言えれば止められる。大阪市の市長が、カジノに土地は貸しませんと言ったら止められる。カジノを作ら

市東さんへの強制執行弾劾

15日夜、三里塚芝山連合空港反対同盟の市東孝雄さん宅にあるやぐらと看板を撤去する強制執行が行われた。機動隊は抗議する人びとを暴力的に

選挙でカジノを止める

「知事が、カジノを招致しませんと言えれば止められる。大阪市の市長が、カジノに土地は貸しませんと言ったら止められる。カジノを作ら

回投票所に足を運んで、カジノ反対の候補者に投票してください。TRY(外国人労働者・難民と共に歩む会)で活動する山口さんは、政府が昨年と同じ内容(3回以上難民申請不許可で強制送還)で入管法改悪をしようとしていることに「生きている人間の姿を見てほしい」と訴えた。

か：▼主権者、変革の主体は、私たち。民主主義は手間もかかる。代議制のいま、否、代議制だからこそ。心して向き合わねば。(根)

扇状地

「子ども手当を所得制限なし」と茂木・自民党幹事長が言った▼民主党政権が掲げた「所得制限なし」に当時、野党に転落した自民党は口を極め罵倒した。「愚か者！絶対許さん」(丸川参院議員)、「その理念と決別する」(田村・元厚労相)、「子育てを家族から奪い国家化、社会化する。ポル・ポトやスターリン……」(安倍・元首相)。旧統一教会に通じる家族観だろう。自民党「保守」の本音である▼茂木発言に、メディアも「何らか、総括が必要では」と皮肉った。09年の所得制限なしは、「子どもは社会が育てる意味合いがあった。長年の懸案、高校授業料無償化法とともに、例え

尹美香さん 実質「無罪」

検察の不当弾圧明らかに

ソウル西部地裁

2月10日、ソウル西部 1500万ウォン(約155万円)の罰金として韓国国会議員の尹美香さんが「詐欺罪」など7件で起訴された裁判で、6件を無罪とする判決を出した。裁判は2年5カ月にわたって審理が行われ、検察側は懲役5年を求刑していた。裁判所は検察側の求刑を退け、「詐欺及び補助金管理法、寄付金法、準詐欺、業務上背任、公衆衛生管理法」の6件についてはすべて無罪とし、残り1件の「横領罪」の一部を認めて

判決は尹さんについて「何よりも、尹美香は去る30年間、人的・物的基盤が劣悪な状況でも、挺対協の活動家として勤務しながら日本軍慰安婦問題の解決、慰安婦ハルモニたちの被害回復等のため寄与してきた」と評価。また、11年から19年まで、尹さんが自身の講演料など1億ウォン余を正議連と「金福童の希望」に寄付していたこと、それが国税庁への申告で裏付けられていること、その額は検察が横領したとされる1700万ウォンをはるかに上回っていることなども認定された。

裁判所が正当な評価

今回の判決で、検察当局による尹美香さんと「慰安婦」運動潰しのねらいを押し返すことができた。20年春から始まった個人と運動に対する激しい攻撃は、「魔女狩り」とも言うべき醜悪なものだった。ハルモニのシェルターで献身的に活動してきた所長孫英美さんは、自死に追い込まれた。日本では、大手メディアが何の検証もせずに韓国検察の言い分を垂れ流していたことを忘れることはできない。



ソウルのウリチブ(ハルモニたちのシェルター)で、楽しげな吉元玉ハルモニ(左)と尹美香さん=2009年11月、筆者撮影

たたかいは続く

尹美香さんと運動をよく知る人は、「裁判闘争は困難な状況の中、人生をかけて闘ってきた仲間たちの尊厳を守る闘いだ。同時に共に歩んできた私たちの運動もまた否定されようとした。日本も韓国もバックラッシュが吹きあれる厳しい状況だ、連帯した力で押し返していきたいと思います」と話している。

「検察政治」といわれる尹錫悦政権の下で、どのような判決が出るのか心配していたが少しホッとしました。たたかいはこれからも続く。

(水島 良)

遺骨は研究材料ではない

国際社会に通ずる判断を

琉球人の権利

琉球遺骨返還請求訴訟の第3回口頭弁論が大阪高裁で開かれた(2月9日)。玉城毅(2月9日)玉城毅さん(控訴人)の意見陳述、弁護士による準備書面陳述とともに、京都大学に保管されている遺骨についての現場検証など弁護団、裁判官、被控訴人(京都大学)弁護士との間で「やりとり」があった。



玉城さんは「遺骨収集が『違法か否か』の根本問題を審議しない一審判決は、司法の使命に背き、一般常識から外れている」「お墓に遺骨があるというところは、琉球民族の信仰になくはならぬこと」「研究材料にされるのは耐えられない」と

訴え、「遺骨をもとの場所に返し、先住民族の権利を保護し、民主的で思いやりある社会にしてほしい」と結んだ。

準備書面の要旨を陳述した弁護士は、「自由権規約、先住民族権利宣言、国際人権条約に遺骨返還請求権を含む先住民族の権利が保障されている」「国際的に、奪われた遺骨は返還される傾向にあり、京都大学はその流れから外れている」「国連の自由権規約委員会は08年の第5回政府報告書審査で、琉球民族の権利が保護されていないこと懸念を示し、琉球民族を先住民族として認め、その継承文化や伝統的生活様式を保護、保存、促進する措置を講じるよう日本に勧告した」ことを指摘。祭でドキュメンタリー映画を受賞したことが紹介され、制作した小山師人さんが次のように話した。「世界中の人に知ってほしいと英語版を作った。インドや韓国の国際映画祭で受賞した。シンガポールの国際映画祭でも受賞したと今日、連絡が入った。受賞理由は、その侵害を救済する義務を負っている。裁判所は、国際社会に恥ずかしくない判断を示された」と締めくくった。

各国の映画祭で受賞

報告集会(写真上)で、は、法廷に出したDVD

インフォメーション

3月5日(日)

さよなら原発2023関西アクション
—原発やめて！核燃サイクル中止！—

●午後1時20分開場 午後1時50分開演
●エル・シアター(大阪市中央区)

●午後1時半開場 午後1時50分開演
●エル・シアター(大阪市中央区)

講演：白石草さん 澤井正子さん
主催：さよなら原発関西アクション実行委員会

3月18日(土)

止めよう！戦争への道めざそう！アジアの平和2023春関西のつどい

●午後1時半開場 午後1時50分開演
●エル・シアター(大阪市中央区)

●午後1時半開場 午後1時50分開演
●エル・シアター(大阪市中央区)

講演：金平茂紀さん(ジャーナリスト)
主催：2023春関西のつどい実行委員会

戦争を避ける道を考える

中国認識の歪み正すべき

の経済発展の土台となつたグローバルな貿易自由化を犠牲にして、米国の戦争に突入するとは考えられない。また台湾住民の7割以上が独立を

望んでいない。「台湾有事」は台湾住民の意向を無視している。

第二の教訓は、軍事優先の判断の誤りである。「国家安全保障戦略」など

では、緊張緩和のための外交努力には全く触れていない。それは「満州事変」へと導いた軍事優先路線と類似している。

第三の教訓は、軍部の暴走である。「台湾有事論」の出版物の多くが自衛隊OBによって書かれている。一方、自衛隊関係者内部から「外交なくして戦争は防げない」という声が上がっている。「新たな戦前」が危惧される現在だけに、自衛隊関係者も含めた幅広い国民的な議論が必要である。



油井大三郎さん

昨年12月の安保関連3文書改定で岸田政権は、「台湾有事」を想定した軍事費の大幅増と敵基地攻撃能力の保有を打ち出した。「戦争を避ける道」はあるのか。日米関係史が専門の油井大三郎さん(東大名誉教授、日米関係史が11日、京都市内で講演した。(以下、講演要旨))

軍事優先路線の誤り

日本が再び戦争への道に踏み出さないようにするために、多大な犠牲者を生みだしたアジア太

朝鮮半島情勢を読む③ 金光男さん(在日韓国研究所代表)

危機に瀕する 韓国の民主・平和体制

「昨年5月、ユン・ソンニョル政権が発足してわずか8カ月で韓国がこれほど変わることは想像できなかった」と語る金光男さん。激動する東アジアと朝鮮半島情勢を分析した。(1月28日、京都市内で講演)

ユン大統領の支持率低下。月第一週には、早くも支持率は上がらずに低迷している。ムン・ジェイン大統領の任期中、最悪に行われた世論調査で、ユン新大統領の支持率は43%で、ムン・ジェインの45%を下回っていた。いわゆる「ご祝儀相場」がユン・ソンニョルには存在しなかった。そのときだった。南北の緊張が起きている。

危機下で支持率低迷

特徴的だったのは、昨年10月から11月にかけて北朝鮮が相次いでミサイルを発射し、朝鮮半島に「きわめて脅威的」な状況でも上がらなかった。当時、韓国ギャラップが行った調査では、「北朝鮮のミサイル発射は朝鮮半島の平和にとってどの程度脅威と思えるか」という質問に対して、41%、「やや脅威的」が30%、「脅威に感じない」という回答が71%に上っていた。これだけ国民の危機感が高まっているにもかかわらず、ユン・ソンニョルの支持率は上がらなかったのだ。

潜在的な民主力量

このときの調査で「北朝鮮への対処方式として何が望ましいか」という質問に対して、「平和・外交努力を続けるべき」が67%と、「軍事的解決策が必要」の25%を大きく上回っていた。ここに韓国社会の潜在的な民主力量と、平和を求める願望が健在であることが見て取れるだろう。

12月にかけては、一体何が望んでいたのか。実はこのとき、貨物連帯の16日間のストが行われていた。

このように支持率の低迷が続いていたユン政権だが、韓国リアルメーターの調査では、11月第4週の36.4%からじりじり上がって、ついに12月の第4週は41.2%になった。これは決して高い支持率ではない。このときの不支持率は56.6%で、依然として支持を上回る現象が続いている。

たが、とにかく支持率は上昇したのである。それは11月後半から物連帯という任意団体を「年内に善処する」と回答したのだから。

12月にかけては、一体何が望んでいたのか。実はこのとき、貨物連帯の16日間のストが行われていた。

このストライキに対してユン政権は強硬対応をとり続けた。さらに「最低賃金を支払わなければならない」という理由で、3年間の時限立法。その期限が昨年の11月31日

答したが、実際には具体的な行動を全くとらなかった。そのためにも貨物連帯は11月後半から16日間のストに突入した。このストライキに対してユン政権は強硬対応をとり続けた。さらに「最低賃金を支払わなければならない」という理由で、3年間の時限立法。その期限が昨年の11月31日

貨物連帯を構成しているのは、コンテナや生コンの輸送労働者だ。韓国では、自分で車を購入し、ローン返済しながら仕事をしている労働者は、自営業者とみなされ、「労働組合法上の労働者」として認められない。そこで彼らは個人で民主労働の産別労働組に加え、貨物連帯という任意団体を「年内に善処する」と回答したのだから。

12月の第4週は41.2%になった。これは決して高い支持率ではない。このときの不支持率は56.6%で、依然として支持を上回る現象が続いている。

たが、とにかく支持率は上昇したのである。それは11月後半から物連帯という任意団体を「年内に善処する」と回答したのだから。

このストライキに対してユン政権は強硬対応をとり続けた。さらに「最低賃金を支払わなければならない」という理由で、3年間の時限立法。その期限が昨年の11月31日

答したが、実際には具体的な行動を全くとらなかった。そのためにも貨物連帯は11月後半から16日間のストに突入した。このストライキに対してユン政権は強硬対応をとり続けた。さらに「最低賃金を支払わなければならない」という理由で、3年間の時限立法。その期限が昨年の11月31日

答したが、実際には具体的な行動を全くとらなかった。そのためにも貨物連帯は11月後半から16日間のストに突入した。このストライキに対してユン政権は強硬対応をとり続けた。さらに「最低賃金を支払わなければならない」という理由で、3年間の時限立法。その期限が昨年の11月31日

自営業者とみなされ、「労働組合法上の労働者」として認められない。そこで彼らは個人で民主労働の産別労働組に加え、貨物連帯という任意団体を「年内に善処する」と回答したのだから。

このストライキに対してユン政権は強硬対応をとり続けた。さらに「最低賃金を支払わなければならない」という理由で、3年間の時限立法。その期限が昨年の11月31日

答したが、実際には具体的な行動を全くとらなかった。そのためにも貨物連帯は11月後半から16日間のストに突入した。このストライキに対してユン政権は強硬対応をとり続けた。さらに「最低賃金を支払わなければならない」という理由で、3年間の時限立法。その期限が昨年の11月31日

答したが、実際には具体的な行動を全くとらなかった。そのためにも貨物連帯は11月後半から16日間のストに突入した。このストライキに対してユン政権は強硬対応をとり続けた。さらに「最低賃金を支払わなければならない」という理由で、3年間の時限立法。その期限が昨年の11月31日

答したが、実際には具体的な行動を全くとらなかった。そのためにも貨物連帯は11月後半から16日間のストに突入した。このストライキに対してユン政権は強硬対応をとり続けた。さらに「最低賃金を支払わなければならない」という理由で、3年間の時限立法。その期限が昨年の11月31日

答したが、実際には具体的な行動を全くとらなかった。そのためにも貨物連帯は11月後半から16日間のストに突入した。このストライキに対してユン政権は強硬対応をとり続けた。さらに「最低賃金を支払わなければならない」という理由で、3年間の時限立法。その期限が昨年の11月31日

判決まであと4カ月 力を合わせ勝利を

費審 科研 裁判 フェミ

2月2日、大阪高裁でフェミ科研究費裁判の控訴審第2回が開かれました。今回で結審となり、判決は5月30日と決まりました。杉田水脈の代理人は、開廷前の報道による写真撮影のときは姿を見せず、裁判が閉廷すると瞬く間に姿を消しました。よほど顔を見られたくないんだと思います。傍聴席は満席でしたが、裁判はわずか4分

たかう裁判です。これまでのみなさんの支援に感謝します。5月30日までともにたたかきましょう」と述べました。

会場から、「娘が性暴力被害を受け、フラワーストに最初から参加して

この裁判をもっと多くの人に伝えたい」という発言など、この裁判を自分だけの問題として関わっている女性たちの発言が続きました。支援の会事務局は、「判決まで4カ月近くある。この期間を生かして判決日には3倍の傍聴を」と呼びかけました。

【国会議員の科研究費介入とフェミニズムバッシングを許さない裁判】日本学術振興会科研究費助成事業による、日本軍「慰安婦」問題や、女性差別をテーマにした研究を、杉田水脈氏がネットやSNSで繰り返し誹謗中傷したことに対し、共同研究者4人が名誉を毀損されたとして損害賠償を求めた裁判です。一審京都地裁は原告敗訴。



報告集会で発言する牟田和恵さん=2月2日、大阪市内

たかう裁判です。これまでのみなさんの支援に感謝します。5月30日までともにたたかきましょう」と述べました。

会場から、「娘が性暴力被害を受け、フラワーストに最初から参加して

この裁判をもっと多くの人に伝えたい」という発言など、この裁判を自分だけの問題として関わっている女性たちの発言が続きました。支援の会事務局は、「判決まで4カ月近くある。この期間を生かして判決日には3倍の傍聴を」と呼びかけました。

【国会議員の科研究費介入とフェミニズムバッシングを許さない裁判】日本学術振興会科研究費助成事業による、日本軍「慰安婦」問題や、女性差別をテーマにした研究を、杉田水脈氏がネットやSNSで繰り返し誹謗中傷したことに対し、共同研究者4人が名誉を毀損されたとして損害賠償を求めた裁判です。一審京都地裁は原告敗訴。

寄稿 シュトレーベレ

変革のための課題は何か (第2回)

大阪大学大学院教授
木戸 衛一

——反戦を買った生涯

西ベルリン

ハンスクリスティアン・シュトレーベレという人物をご存じでしょうか。この人は2022年8月29日、ゴルバチョフと同じ日に亡くなりまし

クロースアップされてい、シュトレーベレは出

重要な役割を果たしてい、また。バーダー・マインホフ・グループは悲劇的なテロ活動に走り、二人はそれぞれ刑務所の中で自殺し

た。ゴルバチョフの死は日本でも大きく取り上げられたと思いますが、シュトレーベレの死は日本でも大きく取り上げられたと思

も、「自分は何をやってきたのか、そしてこれからどうしたらいいのか」と自問することになり

日刊紙「タッツ」

彼は社会民主党員でしたが、ドイツ赤軍派(1968年結成)にシ

「タッツ」は当時のドイツの新聞に比べると、一回りも二回りもサイズが小さく、レイアウトも

に「わが同志よ」という手紙を送ったために党を除名されました。彼は

環境保護のためのオルタナティブ・リスト」とい

に「わが同志よ」という手紙を送ったために党を除名されました。彼は

また彼は同じ年に、西ベルリンで「民主主義と

に「わが同志よ」という手紙を送ったために党を除名されました。彼は

「自分は左翼だ」と公言するのには結構勇気が必要

に「わが同志よ」という手紙を送ったために党を除名されました。彼は

また、彼の一貫してその立場を崩しませんでした。

に「わが同志よ」という手紙を送ったために党を除名されました。彼は

また、彼の一貫してその立場を崩しませんでした。

に「わが同志よ」という手紙を送ったために党を除名されました。彼は

また、彼の一貫してその立場を崩しませんでした。



木戸衛一さん



シュトレーベレ (1939-2022) を偲ぶ文章を掲載した Taz 紙のフェイスブック

う党派を立ち上げます。マルクス主義者、毛沢東主義者、エコ原理主義者、フェミニスト、平和主義者等々が共同で議会進出を目指し、その後の緑の党につながっていき

ます。1984年、この西ベルリンの「オルタナティブ・リスト」は、執行部が全員女性ということをやってのけます。これは日本の政治運動の家長的な肌合いとはずいぶん違います。

「侵略戦争の準備」を禁じた基本法26条があるだけに、99年、ユーゴ空爆でドイツは第2次大戦後初めて実戦に参加したのですが、シュトレーベレは

ドイツの選挙は2票制です。小選挙区ごとに候補者を選ぶ第1票と、州ごとに比例代表で政党を選ぶ第2票の2票制です。そして、基本的には2票の方が、議席配分にとって重要です。比例代表では、政党の候補者リストの上位に行けば行く

左翼平和主義者

シュトレーベレは、「左翼平和主義者」と自称しました。今こそ、ドイツには「左翼党」という政党が存在しますが、東西冷戦時代の西ドイツで「自分は左翼だ」と公言するのには結構勇気が必要

小選挙区で勝つ

ドイツの選挙は2票制です。小選挙区ごとに候補者を選ぶ第1票と、州ごとに比例代表で政党を選ぶ第2票の2票制です。そして、基本的には2票の方が、議席配分にとって重要です。比例代表では、政党の候補者リストの上位に行けば行く

その時の選挙ポスターはともユニークなものでした。以降13年までシュトレーベレは、ベルリンにある第83小選挙区で当選を重ねていきま

今年、ウクライナ戦争をめぐって、ドイツはウクライナへ武器を供与していますが、彼は死ぬ間際までこうした緑の党

「安全保障3文書」の核心は、安倍政権の失政の尻拭いと米軍との一体

「戦争には悪しかない 平和をあきらめないこと」

矢野宏さんが、今を「戦前」にしないために」と題した講演をおこなった。(2月4日、滋賀県教育会館。主催「戦争をさせない1000人委員会」が) 第19回連続市民講座)

矢野さんはず、新聞「うずみ火」について説明した。黒田清さんの「黒田ジャーナル」を引き継いで05年に発行。現場主義を貫くことと読者の声を大事にすることをモット

化の2点だ。安倍晋三元首相は米国で不要になっ た兵器を購入すること を米国との間で約束し た。そのためにトマホーク500発やイーシスア

焦点

被爆二世救援に道を拓く

「受忍論」の壁に抗して

ナガサキ・ヒロシマの被爆者の子である被爆二世たちが、二世への援護策を取らなかったのは憲法違反であるとして国に賠償を求めた裁判の判決が、昨年12月12日、長崎地裁で、2月7日、広島地裁でありました。

この劣化ウランという放射性物質はアルファ線とよばれる強い放射線を出し、その微粒子が体内に蓄積されることにより、がんや白血病、全身にわたる様々な疾病や障がいを引き起こします。その半減期は45億年と言われ、体内からの除去も困難であり、環境の回復も不可能かつ不可逆的と言われています。

劣化ウラン弾の被害

いづれも最大の争点となっていた放射能の遺伝的影響については「未だ知見が確立していない」として訴えが棄却されました。従来、国は被爆者には被爆者援護法に基づいて医療費の負担や手当などの援護策を講じていますが、二世は対象外とされ、年一回の基本的な健診だけが唯一の対応となっています。しかしその健診には何よりも重要ながん検査が含まれず、アリバイというほかありません。

被爆（被曝）二世における遺伝的影響は世界中の戦地における劣化ウラン弾の被害を見ても明白です。劣化ウランは砲弾に用いると、鉄や鉛など



の他の金属に比べ飛躍的に破壊力が増すため、主兵が、がん、白血病、免疫不全、記憶障害などを発症して、若くして死亡した人も多いためです。米政府は劣化ウラン弾と発病の因果関係をもちろん認めようとしませんが、さらに劣化ウランは明らかに遺伝的影響があり、米国内でも、例えば戦地のイラクでも新生児の先天的異常が多発しました。その子どもたちは、さらにかんや白血病を発症するおそれがあり、過酷で不安な人生を強制されることとなります。今回の裁判所の「未だ知見は確立していない」という棄却理由は世界の実態にそぐわない欺瞞であり、責任回避です。

二世たちの苦しみ

私の父は戦時中、兵隊として長崎で被爆しました。戦後8年たつて私は虚弱児として生まれ、四つ違いの弟は40歳で白血病を発症しました。弟は辛うじて「生還」しましたが、重



い後遺症を抱え、経済的にも破綻し、家族は離散しました。あるとき、私が弟に父の被爆のことを話すと、彼は血相を変えて「言うな！」と怒鳴りました。その姿を見た私は、弟が被爆二世としてどれだけ傷つき、今でも厳しい闘病生活を余儀なくされていることに断腸の思いでした。また、今回の判決は戦争被害の「受忍論」を用いています。「国の存亡にかかわる非常事態のもとで、国民が等しく受忍しなければならなかった」という最高裁判決に基づき「受忍論」は戦後、戦災の被害者の救済を阻んできました。「国民全体が酷い目に遭ったのだから我慢しろ」というわけです。

沖繩を自分事に

国会請願署名、高樫さんへ

2月4日(土) 立春。

沖繩では緋寒桜が咲いているそうだ。参加者18人、署名23筆、チラシ配布150枚。積極的に署名生は、署名はしなかったが「応援します。この日は『うみかじ』にツイッターしまし」と。玉城デニー知事が全国トークキャラバンを再開。「大

「地震対策万全」はウソ

伊方原発 仮処分裁判で追及

伊方原発の運転差し止 広島高裁(協由紀裁判)を求めた伊方裁判。新長は審尋を一回で終結し、「3月24日、決定が開かれた(1月21日、写真左)。債権者(原告・住民側)と債務者(被告・四国電力側)の双方が、それぞれ30分のプレゼンテーションを行った。説を受け、四国電力の「地震対策は万全」という嘘を批判した。



その後、申立人、弁護士団らが合流し、意見交換が行われた。河合弘之・福童さん(紹介と筆者の言葉。ウクライナ戦争を弁護団長は、「すべての原発が無くなる日は必ずくる。3月24日、広島高裁の決定に注目して欲しい」と訴えている。

い」と訴えた。3月8日から終日、3日連続。3月14日には、おかやま訴訟の第31回口頭弁論も予定。判決も予定される。1月25日は福島原発事故からの避難者による、「風評加害者」などという許しがたい誹謗、分断もある。避難者を守り支え、共にたたかう。(江田 宏)

脳性まひ へる偏見、/「声」。対話なく遠景ばかり目指し、中景を眺めた。彼女の優しいまなざしの奥にある、強い意志を感じた。元「慰安婦」の人たちへ、日本政府の正式な謝罪を追求したい。(よ)

三里塚の産直野菜

大根のじゃぶじゃぶ

大きな聖護院大根。定番は煮大根ですが、じゃぶじゃぶ風もヘルシーで美味しい。皮をむきピーラーで削ぐ。鍋に水、ぶらに。(淡)



三里塚「産直野菜」は有機無農薬。毎週・隔週、「お試しセット」あり。
【お問い合わせ】
TEL/0799-72-5242
E-mail/kanjitsu_mail@yahoo.co.jp

トガシさんの「沖縄便り」(51)

「有事煽る」先にくるもの

2月初め、沖縄の基地と行政を考える大学人の会(昨年1月)などが、会による「ウクライナ問題から台湾問題を考える」講演があった。講師は孫崎享さん。

国会請願署名

5月に延長

ロシアによるウクライナ侵略から、「台湾有事」と煽り立てられ、南西諸島に自衛隊の動きが活発になっている。市民の対応の一つである。最近、「台湾有事」に係わる勉強会などが盛んに行われる。団体もいくつか結成され、「大学人の会」の他、「台湾有事」を起こさせない・沖縄対話プロジェクト(昨年10月)、「ノー

芳しくなかった。他も同じだったのか、3月半ばだった署名の締め切りは5月に延長となった。「ウクライナ有事」から「台湾有事」が煽られ、抑止力幻想に陥り、軍事基地も必要と思っているのだから。辺野古が敵基地反撃の基地にならないよう、建設に反対していかなければ。

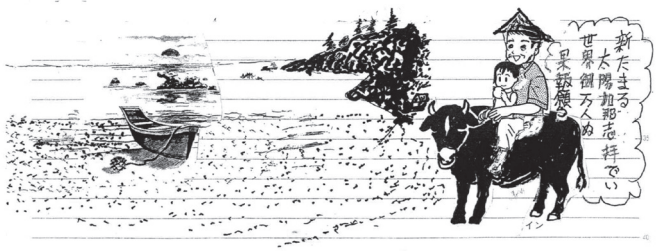
戦争に至らせない方法

孫崎さんは「外交で戦争に至らない方法があった」と言う。曰く、「ウクライナをNATOに入れない」「ドネツク、ハリキウ両州住民選挙による帰属を問う」など、「今もそれが出発点」と。しかし、停戦はウクライナ・ロシア双方の納得に係ることであり、すんなりと

声

加計呂麻島の正月の朝 ニラヤカナヤへの祈り

組合の集会で、牧志徳さんが「加計呂麻島の正月の朝」の話をサンシカで語った。ニラヤカナヤ



牧志徳さんが描いたイラスト

正月に、その年に生まれた赤ん坊を抱いて海に出て、まだ誰も踏みしめていない真っ白な砂浜に、オジたちは腰までつかり(加計呂麻島の海は暖かいらしい)赤ん坊を抱きあげて、足跡の印をつけて、海水(潮花・シュウバナ)をすくい赤ん坊の頭や背中をなでてやり、「この子たちがすこ

まい・しよっと (46)



会津 起きあがり小法師 (こぼし)

福島県会津で400年伝わる郷土玩具。名前の通り、寸法は3センチほど、転んでも転んでも起き上がる。5年前の冬、東北新幹線郡山駅の売店で見会い、一緒に大阪へ。やさしい目で「11・3・11を忘れるな」と言っている。(咲)

散文詩

渡辺信雄

団地の周辺にサイレンが響き

紅い山茶花の淡い香りのする花びらが散り敷いている、団地の周りに救急車のサイレンが棟の間に反響してくる。何処へ入るのか、カーテンの隙間から覗く眼がいくつもある。タンカを持った救急隊員が戸口から入り、30分ほどして救急車は出て行ったようだ。

棟の入口にはいつも介護施設や病院の迎えの車が止まり、住人が乗り込んでいく。おそらくデイケアや治療へ行くのだろう。メゾネット型の家の

くれない橋という紅い橋



朝、子どもたちが学校へ行く声があまり返かな

てきます。若い母親の「おかえり」の声が聞こえない。サッカー好きの兄弟は、ボールの蹴りあいをしていた。廊下でボールを転がしたのを、私は拾い返した。いつも洗ったクツが干してあった。難病で入院を繰り返す、その子は帰ってこなかった。